



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 NCS&A株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9709 URL http://ncsa.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松木 謙吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 山口 満之 (TEL) (06)6946-1991
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,053	1.6	△176	—	△217	—	△256	—
28年3月期第1四半期	3,988	42.3	△231	—	△188	—	△239	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △267百万円(—%) 28年3月期第1四半期 △84百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△12.07	—
28年3月期第1四半期	△11.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	16,738	9,916	59.2
28年3月期	17,228	10,351	60.1

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 9,916百万円 28年3月期 10,351百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	1.5	400	815.1	400	190.4	300	126.1	14.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	21,815,104株	28年3月期	21,815,104株
29年3月期1Q	653,711株	28年3月期	491,279株
29年3月期1Q	21,253,248株	28年3月期1Q	21,392,981株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の回復や雇用・所得環境の改善等、緩やかな回復基調にあるものの、消費者マインドには足踏みがみられ、中国及びヨーロッパ経済の減速懸念等、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、国内景況感の改善にともない金融分野を中心にIT投資の改善傾向が見られ、また、ビッグデータ、IoT等の新しい技術を用いたサービスの登場により、今後ますますIT利活用の高度化・多様化が進展し、中長期的にもITに対する需要は増加する可能性が高いと予想されております。

このような環境のもと、当社グループは、事業戦略の基本方針であるプライムビジネス（エンドユーザーからの直契約ビジネス）とストックビジネス（継続的にサービスを提供するビジネス）の強化による安定した収益基盤の確立に向け、積極的な受注活動を推進するとともに、コスト構造改革への取り組みとして平成28年4月より横断的な共通業務を担う専任部門を新設し、更なる業務効率化を図ってまいりました。

プライムビジネスにつきましては、当社独自のマイグレーションツール「AIRS（エアーズ）」を活用した生命保険会社向けマイグレーションをはじめとする金融分野の案件拡大に注力するとともに、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートが開発したシステム共通基盤「intra-mart（イントラマート）」を利用した民間企業向けシステム開発の案件拡大に努めました。

ストックビジネスにつきましては、安定的な収益基盤の獲得に向け、システム資産可視化ソリューション「REVERSE PLANET（リバースプラネット）」のライセンス提供や、資材調達サイト「WRSH（ウルシュ）」をはじめとするクラウドサービスの提供の拡大に注力いたしました。加えて、中堅企業向けに開発した可視化ソリューション「REVERSE COMET i（リバースコメットアイ）」を活用した新たなフルアウトソーシングサービスの提供に向けた取り組みを推し進めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は40億53百万円（前年同四半期は売上高39億88百万円）となりました。

利益面につきましては、利益率は改善しつつあるものの黒字化するまでには至っておらず、営業損失は1億76百万円（前年同四半期は営業損失2億31百万円）となりました。また、経常損失は2億17百万円（前年同四半期は経常損失1億88百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億56百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億39百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は167億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億90百万円減少いたしました。流動資産は134億22百万円となり、5億3百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加(13億45百万円)、仕掛品の増加(3億22百万円)、受取手形及び売掛金の減少(15億23百万円)、有価証券の減少(5億61百万円)等であります。固定資産は33億16百万円となり、13百万円増加いたしました。主な要因は、ソフトウェアの増加(41百万円)、投資有価証券の減少(30百万円)等であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は68億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円減少いたしました。流動負債は34億27百万円となり、1億35百万円減少いたしました。主な要因は、その他に含まれる未払費用の増加(3億46百万円)、支払手形及び買掛金の減少(2億33百万円)、1年内返済予定の長期借入金の減少(1億37百万円)、賞与引当金の減少(1億26百万円)等であります。固定負債は33億94百万円となり、80百万円増加いたしました。主な要因は、長期借入金の増加(69百万円)、退職給付に係る負債の増加(13百万円)等であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は99億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億35百万円減少いたしました。主な要因は、第1四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純損失の計上(2億56百万円)、配当金の支払による利益剰余金の減少(1億27百万円)等であります。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の60.1%から59.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成28年5月16日に公表いたしました連結業績予想と変更はございません。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,027,616	8,373,040
受取手形及び売掛金	4,856,147	3,332,890
有価証券	930,675	368,800
商品及び製品	382,860	255,332
仕掛品	317,236	639,810
繰延税金資産	220,107	197,936
その他	193,039	256,643
貸倒引当金	△2,351	△2,214
流動資産合計	13,925,331	13,422,240
固定資産		
有形固定資産	270,708	274,005
無形固定資産	300,921	341,935
投資その他の資産		
投資有価証券	965,861	934,891
繰延税金資産	921,935	920,057
差入保証金	254,071	252,570
その他	654,072	657,212
貸倒引当金	△64,481	△64,491
投資その他の資産合計	2,731,460	2,700,240
固定資産合計	3,303,090	3,316,181
資産合計	17,228,422	16,738,421
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	566,719	333,132
1年内返済予定の長期借入金	743,680	605,818
リース債務	58,494	58,371
未払金	1,206,648	1,212,997
未払法人税等	110,891	53,777
賞与引当金	323,312	196,536
受注損失引当金	10,710	7,724
その他	542,457	959,014
流動負債合計	3,562,913	3,427,372
固定負債		
長期借入金	61,700	131,462
リース債務	85,006	82,812
退職給付に係る負債	3,085,610	3,098,660
長期末払金	81,970	81,970
固定負債合計	3,314,286	3,394,905
負債合計	6,877,200	6,822,277

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,775,100	3,775,100
資本剰余金	6,268,882	6,268,052
利益剰余金	561,746	177,331
自己株式	△145,302	△183,698
株主資本合計	10,460,426	10,036,785
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,515	56,126
為替換算調整勘定	45,674	48,559
退職給付に係る調整累計額	△231,394	△225,327
その他の包括利益累計額合計	△109,204	△120,641
純資産合計	10,351,222	9,916,143
負債純資産合計	17,228,422	16,738,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,988,544	4,053,848
売上原価	3,145,395	3,166,610
売上総利益	843,148	887,237
販売費及び一般管理費	1,074,218	1,063,239
営業損失(△)	△231,069	△176,001
営業外収益		
受取利息	3,243	1,223
受取配当金	8,164	7,401
投資有価証券償還益	19,600	-
投資有価証券評価益	14,050	-
保険解約返戻金	-	19,662
その他	2,995	2,223
営業外収益合計	48,054	30,510
営業外費用		
支払利息	4,326	3,198
有価証券評価損	-	61,850
その他	1,234	6,671
営業外費用合計	5,561	71,720
経常損失(△)	△188,576	△217,211
税金等調整前四半期純損失(△)	△188,576	△217,211
法人税、住民税及び事業税	19,094	9,015
法人税等調整額	31,784	30,245
法人税等合計	50,878	39,260
四半期純損失(△)	△239,455	△256,472
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△239,455	△256,472

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純損失(△)	△239,455	△256,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	154,423	△20,389
為替換算調整勘定	165	2,884
退職給付に係る調整額	△103	6,067
その他の包括利益合計	154,486	△11,437
四半期包括利益	△84,968	△267,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84,968	△267,909
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。